

世界を知り、自分を見つめる1泊2日の異文化体験

高校生国際協力体験プログラム

夏休みにJICA中国に泊まり（1泊）、世界の問題に対して自分たちに何ができるか考えます。プログラムでは、世界の課題や現状に関する講義やワークショップ、アクションプランの作成などを通して、国際協力について考えます。一生忘れられない夏の体験を！

2019年7月27日（土）～28日（日）



申込締切 6月12日（水） 会場 JICA 中国（広島県東広島市）

参加費 無料

プログラムの目的

- さまざまな国の状況、国際協力の現状を知り、理解を深める。
- 他県・他校の生徒や国際協力経験者などと意見や想いを交換し、参加者自身が国際協力にどう向き合うかを考える。
- さまざまな生き方や経験に触れることで、自分自身の進路選択に役立てる。

プログラム例（2018年度プログラムより）※プログラムは変更になる場合があります。

■ 第1日目

13：30 - 開会・自己紹介
14：15 - アイスブレイク
JICA、青年海外協力隊について
15：20 - ワークショップ「SDGsから考える世界」
16：40 - ワークショップ
「もし自分が〇〇国に住むとしたら？」
18：30 - 夕食・海外からの研修員と交流タイム

■ 第2日目

8：15 - 朝礼
8：45 - アクションプラン作成！
「マレーシアで課題解決するには？」
13：20 - アクションプラン発表
14：45 - ふりかえり・閉会



参加条件

- ① 中国5県の高等学校に通学する現役高校生
- ② 原則として、初めての参加者を優先いたします。
- ③ 1校につき生徒4名までとします。尚、多くの学校に参加して頂くため、定員を超えた場合は担当者へ参加生徒の調整をお願いする場合があります。予め、ご了承ください。
※宿泊は、2名1室での利用をお願いする場合があります。
- ④ 1名での個人応募も可能です。ただし、同じ所属校から個人での応募者が2名以上となった場合は、学校単位での参加と同条件とさせていただきます。
- ⑤ 1校につき1名引率の方がおられることが望ましいですが、必須ではありません。学校及び保護者の判断でご検討ください。
※引率にかかる費用は**自己負担**となります。
※引率者の宿泊手配も原則ご自身で行っていただきますので、予めご了承ください。(ただし、JICA中国の宿泊施設に空室がある場合のみ、ご相談に応じます)
- ⑥ 原則として、参加後にJICA国際協力エッセイコンテストへ応募すること。

申込締切 6月12日(水) 申込用紙必着

参加決定通知 6月19日(水) 発送

費用について

■ 参加生徒自己負担

- ・ 2日分の食事代 1,400円
- ・ 復路交通費実費(5,000円を超える場合は、超過分をJICAが負担いたします)

■ 引率者自己負担(引率ありの場合)

- ・ 2日分の食事代
(JICA中国で召し上がる場合は1,500円)
- ・ 往復交通費
- ・ 宿泊費(予約・手配を含む)

■ JICA負担(生徒分のみ)

- ・ 宿泊費 ※朝食代含む
- ・ 往路交通費 ※JICA規定額
- ・ 復路交通費のうち5,000円を超える超過分(該当者のみ)
- ・ 保険料

■ 交通費に関して

参加者所属校の最寄駅(バスの場合は停留所)が交通費算出の起点となります。事前にJICA中国からお伝えする金額(JICA規定額)でのお支払となります。交通費は後日、参加者が指定した金融口座へ振込みます。

申込締切は6月12日(水) 必着です。

参加申込書に必要事項をご記入の上、下記の窓口までFAXまたは郵便にて送付ください。

※ 例年、定員を超えるお申し込みを頂いております。締切日を過ぎてからの申し込みは受けかねますので、くれぐれもご注意ください。

JICA中国 市民参加協力課 高校生プログラム担当

FAX: 082-420-8082 TEL: 082-421-6305

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3-3-1

【後援】岡山県教育委員会・岡山市教育委員会・山口県教育委員会・島根県教育委員会・鳥取県教育委員会
【協賛】広島県教育委員会

詳しくは

JICA中国 高校生プログラム

で

検索

